

AIを活用したメンタルヘルス分析ツール導入事業

○導入経緯

- ・不登校者を抑えるには、新たな不登校を生まない未然防止対策に注力する必要
- ・児童生徒に1人1台端末が整備され、不登校対策においてもICTの有効活用が求められている

○AIヘルスチェッカーとは

- ・児童生徒の1人1台端末に導入
- ・端末のカメラ機能を使い、生徒の顔映像からメンタル面の状態をAIが自動分析(3分程度)
- ・学校が生徒のメンタル面の状況を把握・分析・早期支援するための補強ツールとして活用

○対象

- ・試験導入校: 中津南高校、日出総合高校、臼杵高校、由布高校、豊府中学校
- ・対象者: 在籍生徒のうち本人及び保護者より同意が得られた者

○今後の予定

- ・R4~R6に試験導入した結果を検証のうえ、市町村への情報共有の実施や、実施校の拡大検討を行う。

○使用方法

